



市立小・中学校区別の児童生徒数推計

市立の各小・中学校区（小学校区 13、中学校区 5）について、これまでの人口動向、社会移動・自然増減の推移や傾向などにより人口動向を整理し、将来における児童生徒数の推計を行いました。

推計方法は、コーホート要因法を用い、基準となる人口は、令和 2（2020）年 9 月末の住民基本台帳によるものとし、推計対象期間は、2040 年までとしました。

なお、コーホート要因法は、出生・死亡・移動の人口変動を要因別に設定し、その変化率に基づいて将来人口を推計できる一方、今回の推計では 2010 年～2015 年を基準とした変化率を用いるため、「推計の前提に含まれない新たな変化」や「想定していた変化のペースが変わった」等の影響は反映されません。

そのため、新興住宅地の推計結果を例にした場合、現在の小学生が 20 年後、30 歳前後になった時、その小学生が、市内在住なのか市外転出しているかという事については、現在の移動の変化率を用いて推計をするため、変化のペースが変わることが予測され、当推計と異なることが想定されます。

今回の推計にあたっては、コーホート要因法を用いて学校区別人口の推計値を算出した。

■コーホート要因法

○算出方法

- ・コーホート要因法とは、ある年の男女・年齢別人口を基準として、「生残率」（出生と死亡）及び「移動率」（転出入）という二つの「人口変動要因」それぞれの将来値を仮定し、将来人口を計算する方法である。
- ・本推計においては、(1)基準人口、(2)将来の生残率、(3)将来の移動率、(4)将来の子ども女性比、(5)将来の0-4歳性比、を用いて将来人口推計を算出する。
- ・5歳以上の人口推計においては、生残率と移動率の仮定値を用いる。
- ・0～4歳人口の推計においては、生残率と移動率に加えて出生率および出生性比に関する仮定値を用いる。しかし、市区町村別の出生率は年による変動が大きいことから、本推計では、子ども女性比および0-4歳性比の仮定値を用いて算出する。（参考：「日本の地域別将来推計人口（平成30（2018）年推計）」、国立社会保障・人口問題研究所）

○メリット

- ・出生、死亡、移動の人口変動を要因別に設定し、その変化率に基づいて将来人口を推計できる。

○デメリット

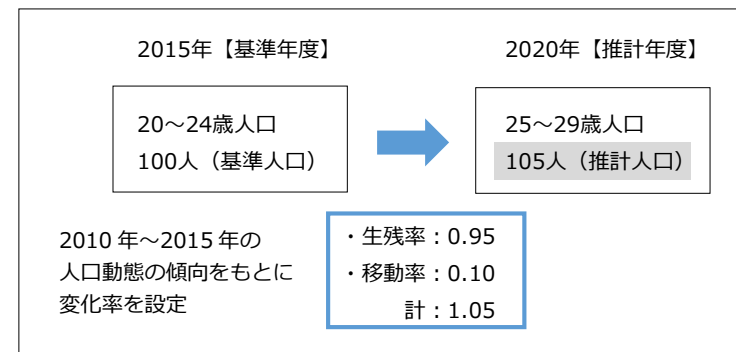
- ・ある期間（本推計では2010年～2015年）を基準とした変化率を用いるため、「推計の前提に含まれない新たな変化」や「想定していた変化のペースが変わった」等の影響が反映されない。

■コーホート法の概要

	2015年	2020年	2025年
0～4歳	A	X	Y
5～9歳	B	A+5	X+5
10～14歳	C	B+5	A+10
15～19歳	D	C+5	B+10
20～24歳	E	D+5	C+10
...

- ・0～4歳人口は5年後には死亡・移動を伴って5～9歳人口に移行する。そして出生により、新たなコーホートが誕生する。

■コーホート要因法の例



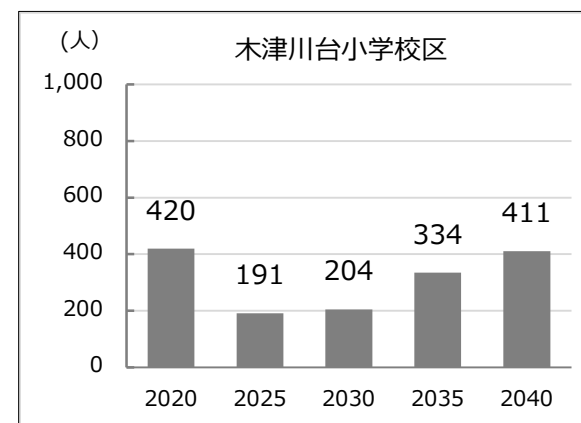
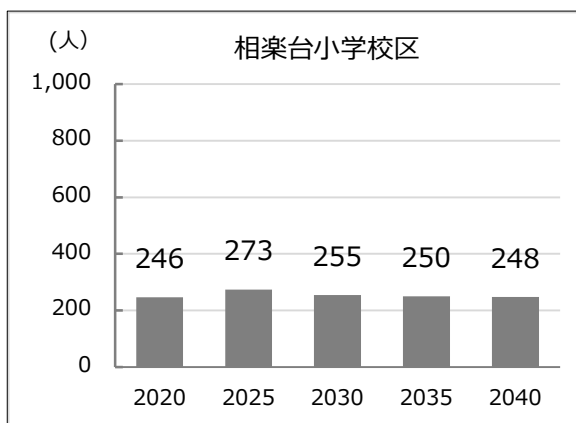
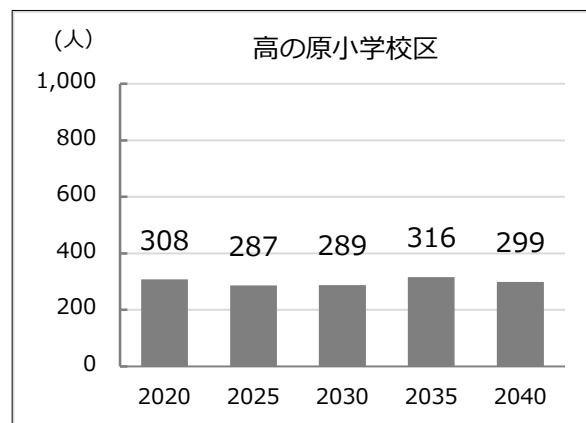
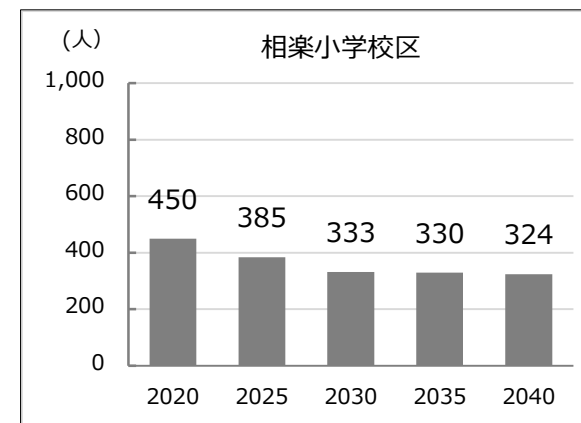
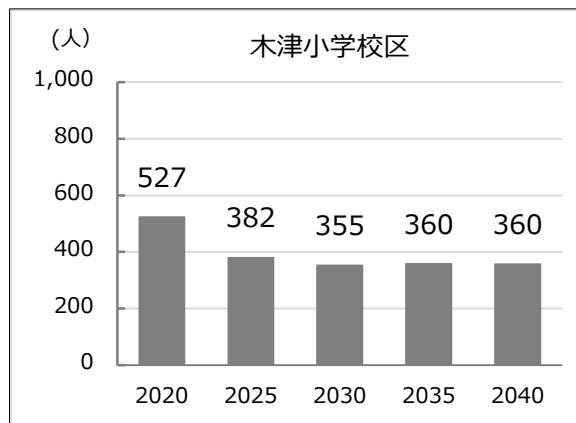
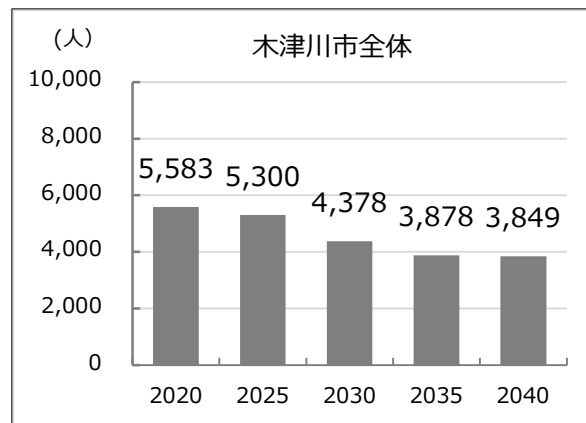
- ・コーホート要因法では、変化率を要因別に設定する。
- ・この例では、20～24歳人口の5年後の生残率が0.95、移動率が0.10であるため、変化率は合計の1.05となる。
この変化率を2015年の20～24歳人口にあてはめ、2020年の25～29歳人口を推計する。

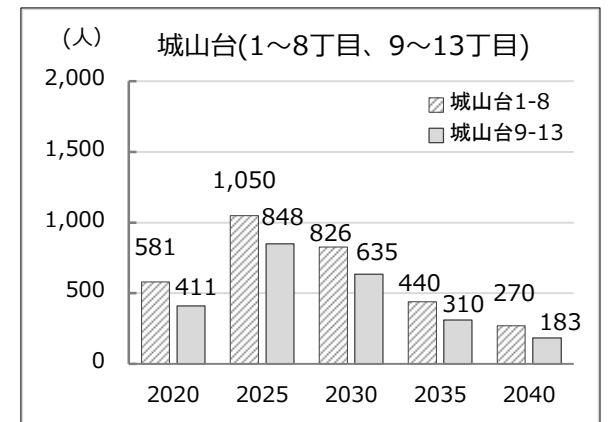
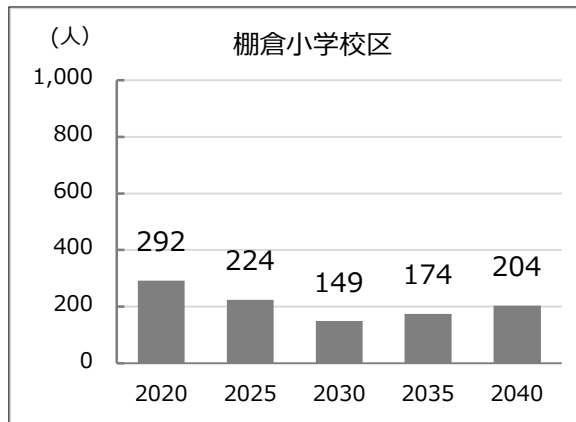
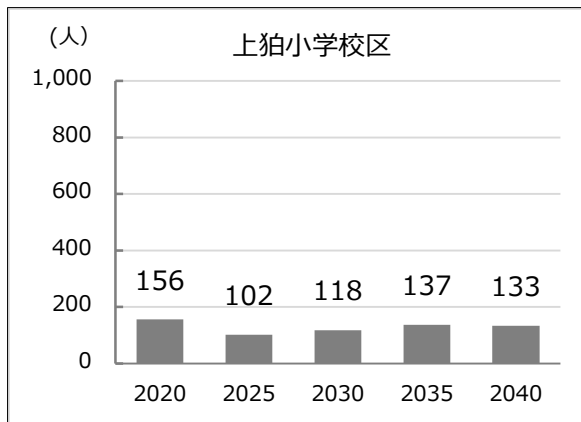
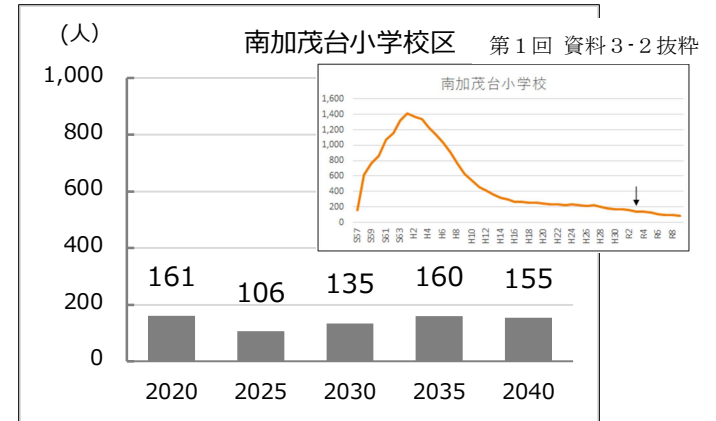
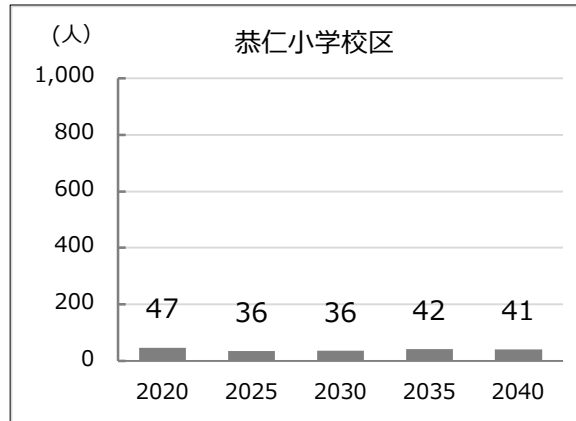
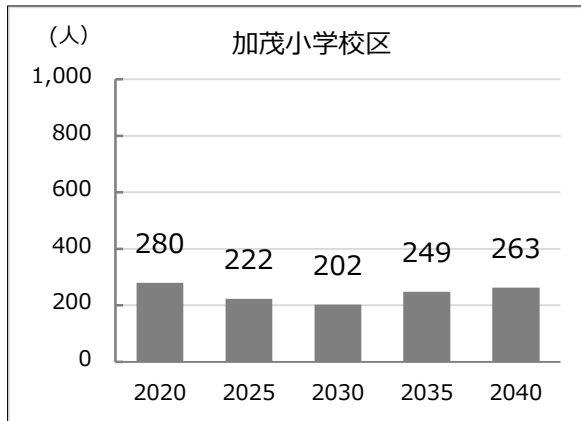
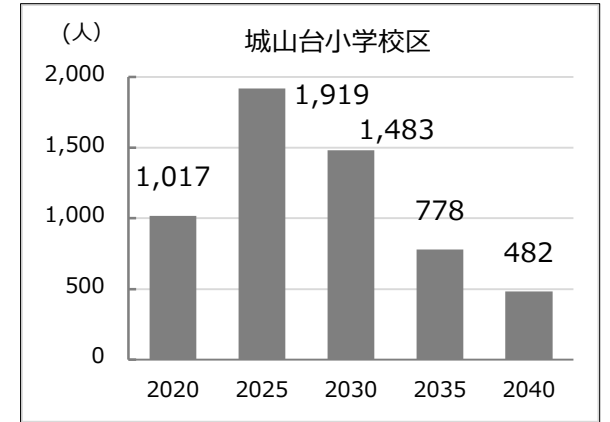
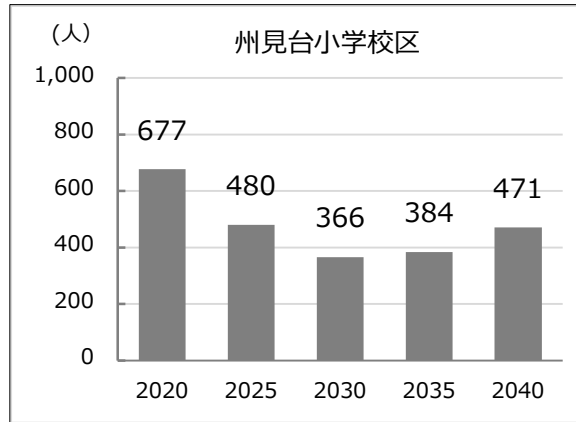
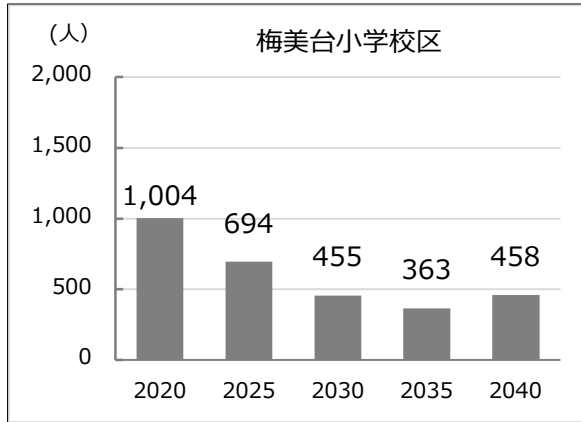
▼小学生に相当する推計人口

- 各歳 2020 年 9 月末の住民基本台帳を基準人口、2015 年～2020 年の梅美台及び州見台の人口増加率と同傾向で 2025 年～2030 年の城山台が人口増加すると仮定して、小学生に相当する人口の推計を行った。
- 基準人口を 9 月末の住民基本台帳としたため、下記の年齢人口を小学生に相当する人口とする。そのため、2020 年の実績値とは一致するものではない。

$$\text{小学生に相当する人口} = \left[6 \text{ 歳} \times \frac{1}{2} \right] + 7 \text{ 歳} \sim 11 \text{ 歳} + \left[12 \text{ 歳} \times \frac{1}{2} \right]$$

■小学生に相当する人口の推計結果





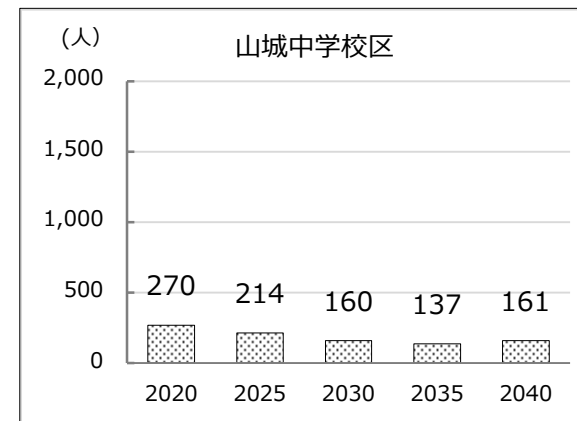
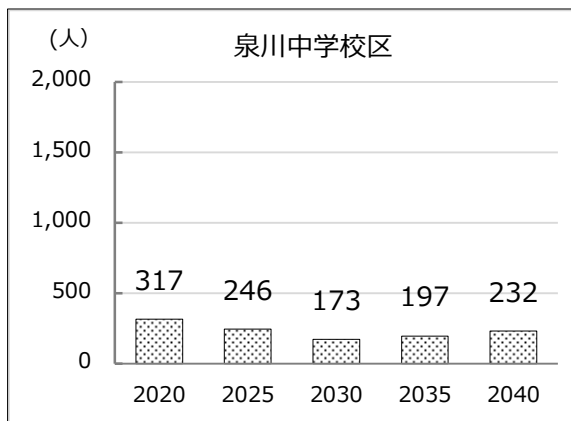
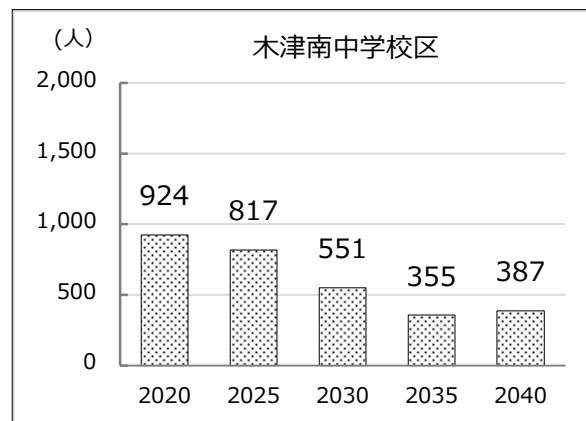
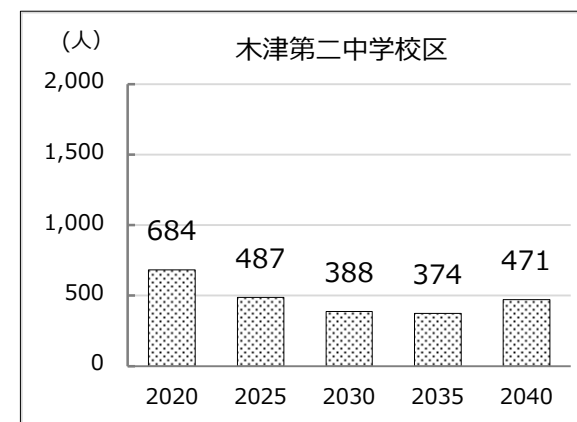
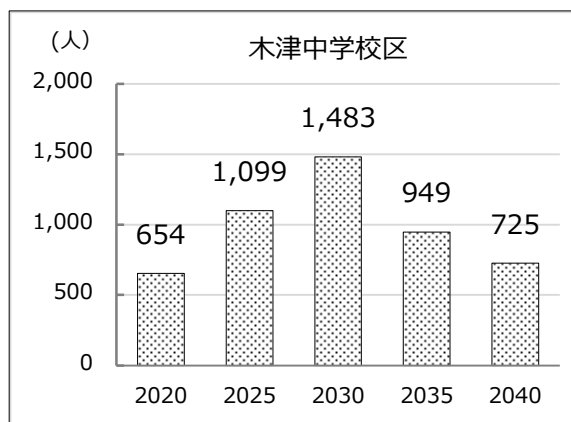
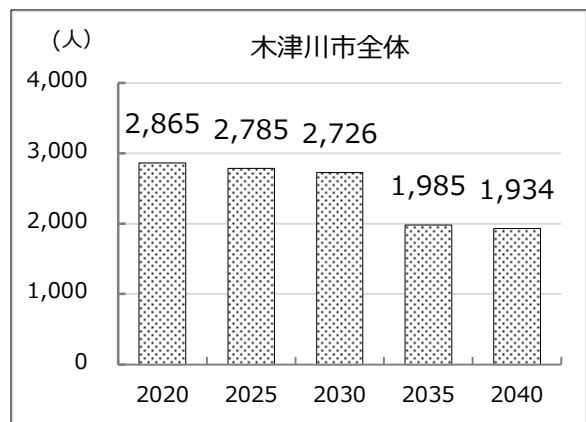
▼中学生に相当する推計人口

○各歳 2020 年 9 月末の住民基本台帳を基準人口、2015 年～2020 年の梅美台及び州見台の人口増加率と同傾向で 2025 年～2030 年の城山台が人口増加すると仮定して、中学生に相当する人口の推計を行う。城山台 1～13 丁目は木津中学校区に含めて算出を行う。

○基準人口を 9 月末の住民基本台帳としたため、下記の年齢人口を中学生に相当する人口とする。そのため、2020 年の実績値とは一致するものではない。

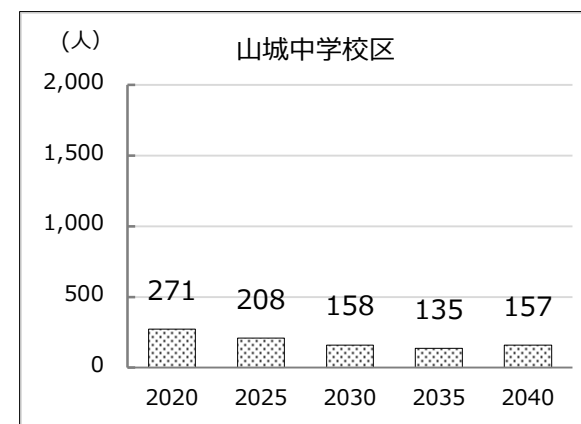
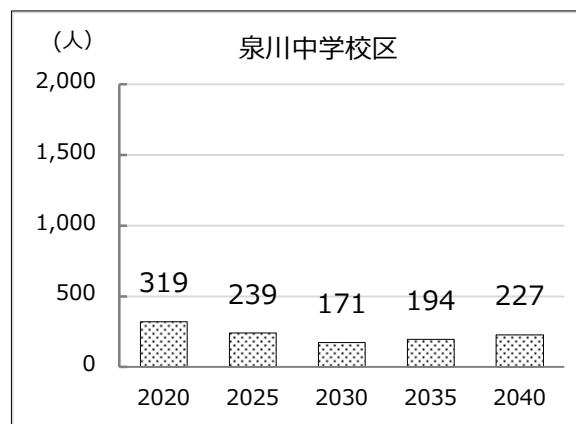
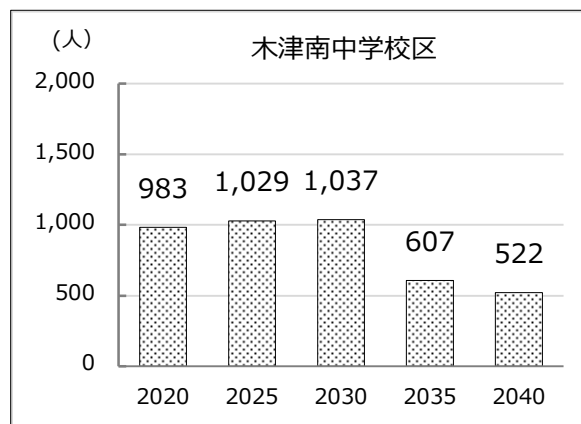
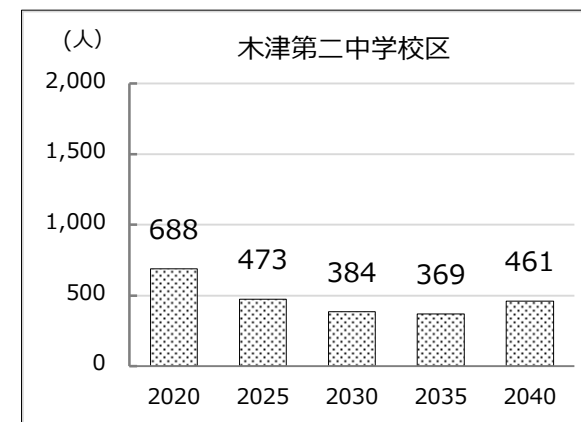
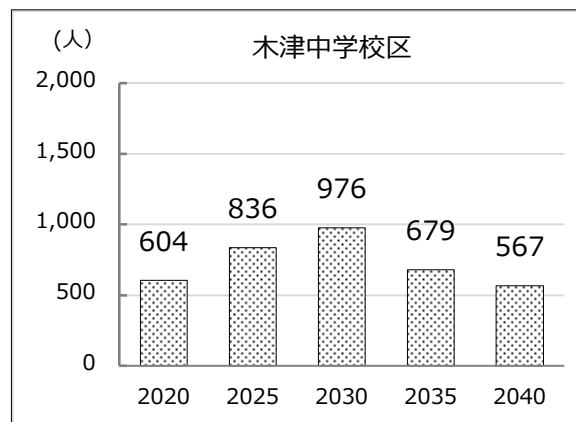
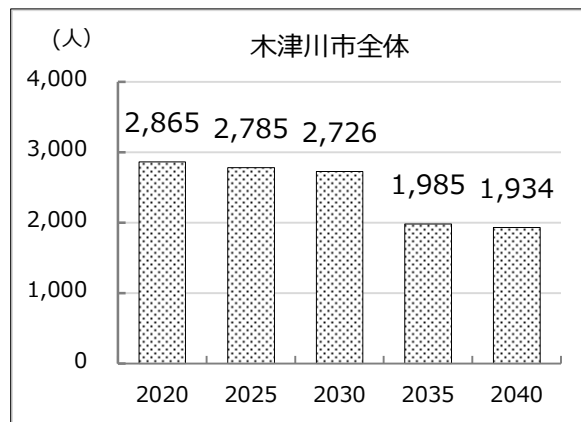
$$\text{中学生に相当する人口} = \left[12 \text{ 歳} \times \frac{1}{2} \right] + 13 \text{ 歳} \sim 14 \text{ 歳} + \left[15 \text{ 歳} \times \frac{1}{2} \right]$$

■中学生に相当する人口の推計結果（令和 5 年度までの各中学校区）



○城山台 1～8 丁目を木津中学校区、城山台 9～13 丁目を木津南中学校区として将来人口の算出を行う。

■中学生に相当する人口の推計人口（令和 5 年度からの各中学校区）



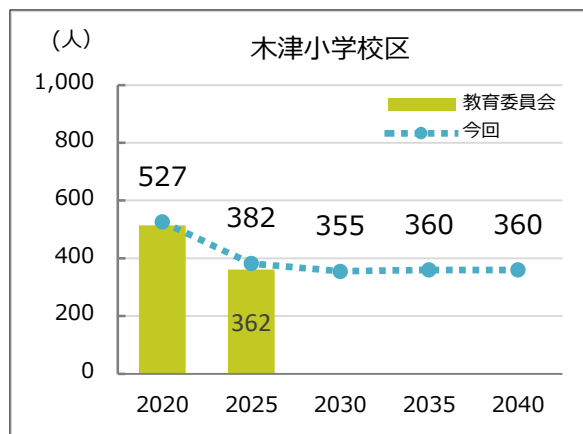
■資料：小学生に相当する将来人口と推計人口ピラミッド

(1) 木津小学校区の小学生に相当する将来人口と推計人口ピラミッド

○下記は、木津小学校区における小学生に相当する推計値で、今回の推計値と木津川市教育委員会が算出した推計値の比較である。

○出生数の算出に大きく影響する木津小学校区の「15～49歳の女性推計人口」（2020年～2040年）を下表に示す。

・小学生に相当する人口推計の比較



○合計特殊出生率が高い25～34歳の合計女性人口は、2020年360人から2025年までは横ばいとなり、2035年432人まで増加が予想される。その後、緩やかに減少し2040年には415人となる予想である。

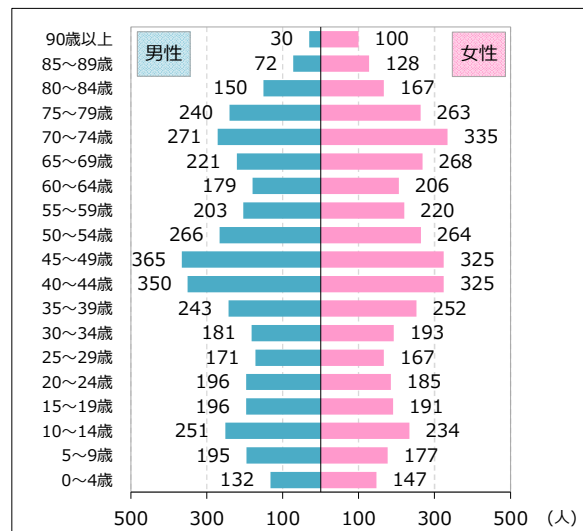
○小学生に相当する推計人口は2020年527人から2030年には355人まで減少し、その後は横ばいの予想である。

・15～49歳の女性人口

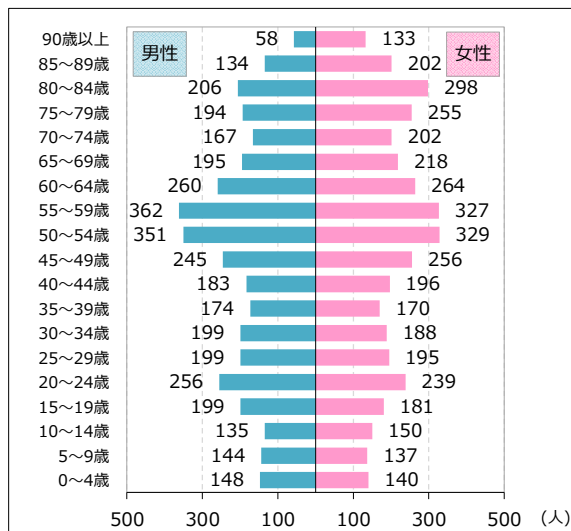
	2020年(実績)	2025年	2030年	2035年	2040年
15-49歳 女性人口(人)	1,638	1,567	1,425	1,314	1,247
25-34歳 女性人口(人)	360	357	383	432	415

■木津小学校区の人口ピラミッド予想

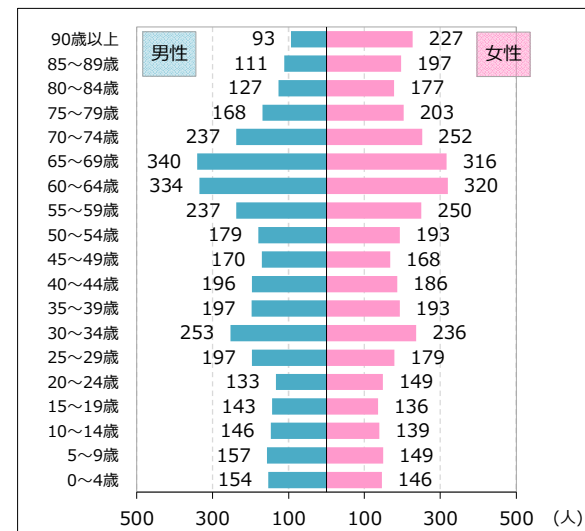
・2020年(実績)



・2030年



・2040年

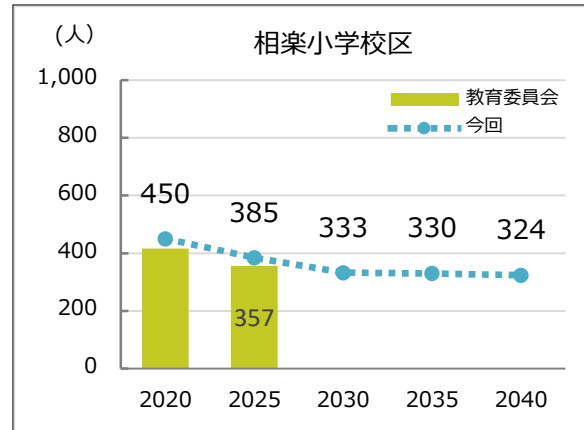


(2) 相楽小学校区の小学生に相当する将来人口と推計人口ピラミッド

○下記は、相楽小学校区における小学生に相当する推計値で、今回の推計値と木津川市教育委員会が算出した推計値の比較である。

○出生数の算出に大きく影響する相楽小学校区の「15～49歳の女性推計人口」（2020年～2040年）を下表に示す。

・小学生に相当する人口推計の比較



○合計特殊出生率が高い25～34歳の合計女性人口は、2020年340人から減少し2025年では325人と予想される。その後2035年～2040年では、ほぼ横ばいの推計値となった。

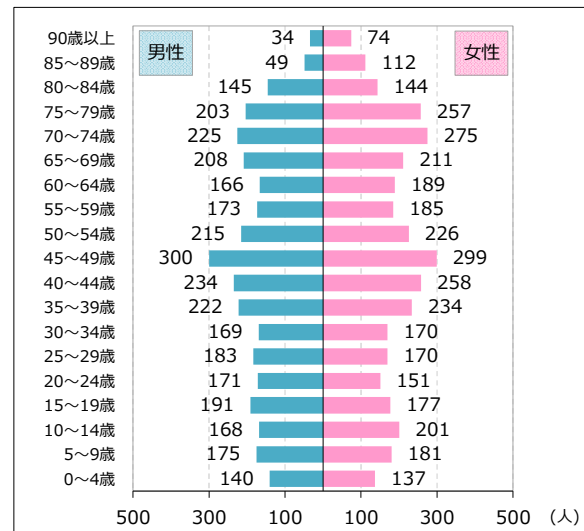
○小学生に相当する推計人口は2020年450人から2030年には333人まで減少し、その後はほぼ横ばいの予想である。

・15～49歳の女性人口

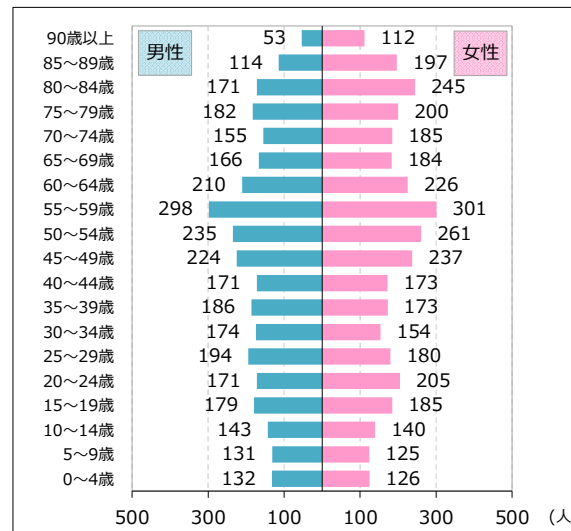
	2020年(実績)	2025年	2030年	2035年	2040年
15-49歳 女性人口(人)	1,459	1,378	1,307	1,206	1,150
25-34歳 女性人口(人)	340	325	334	384	386

■相楽小学校区の人口ピラミッド予想

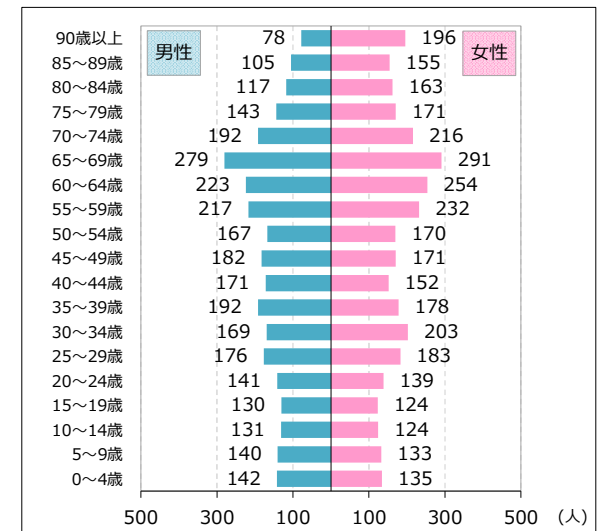
・2020年（実績）



・2030年



・2040年

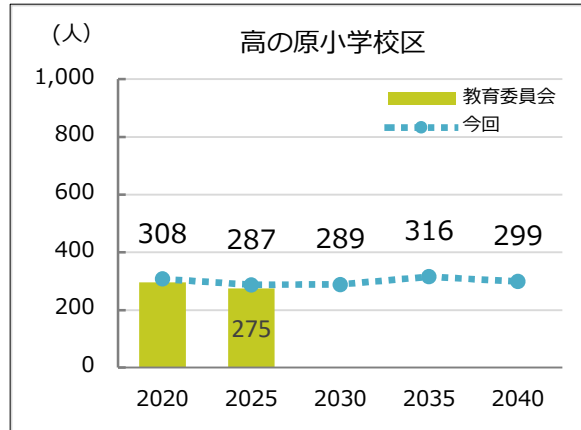


(3) 高の原小学校区の小学生に相当する将来人口と推計人口ピラミッド

○下記は、高の原小学校区における小学生に相当する推計値で、今回の推計値と木津川市教育委員会が算出した推計値の比較である。

○出生数の算出に大きく影響する高の原小学校区の「15～49歳の女性推計人口」（2020年～2040年）を下表に示す。

・小学生に相当する人口推計の比較



○合計特殊出生率が高い25～34歳の合計女性人口は、2020年～2025年は横ばいである。2030年に343人と増加し、その後は減少を続け2040年253人の推計となった。

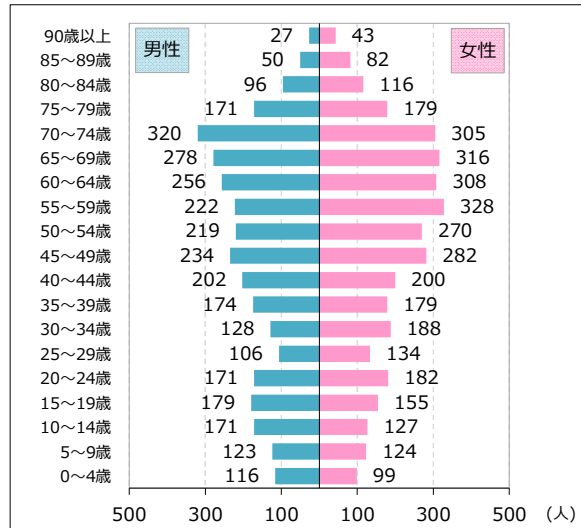
○小学生に相当する推計人口は2020年308人からほぼ横ばいが続き、2040年には299人の予想である。

・15～49歳の女性人口

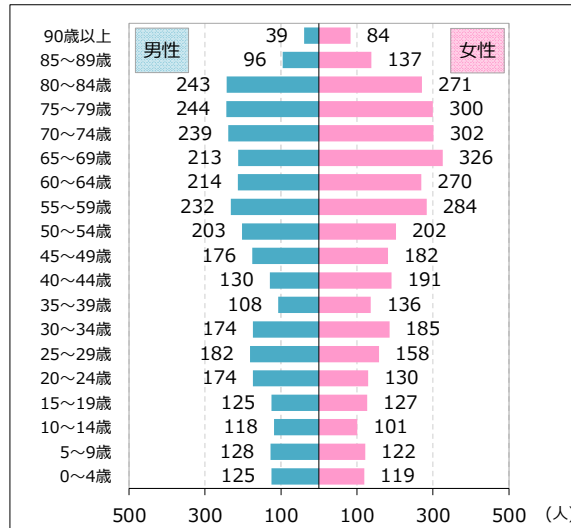
	2020年(実績)	2025年	2030年	2035年	2040年
15-49歳 女性人口(人)	1,320	1,180	1,109	1,025	947
25-34歳 女性人口(人)	322	320	343	287	253

■高の原小学校区の人口ピラミッド予想

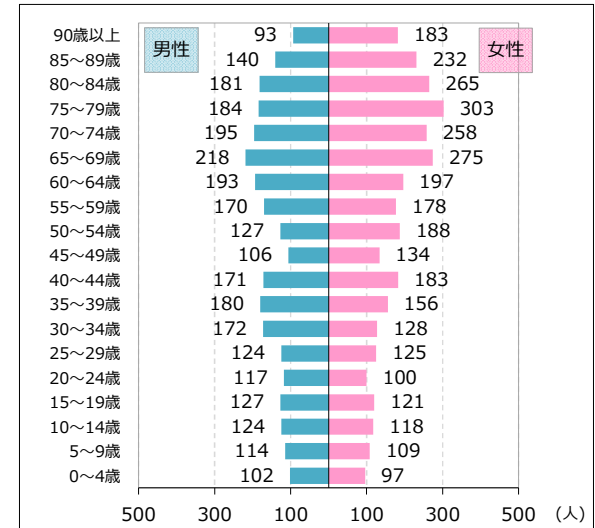
・2020年（実績）



・2030年



・2040年

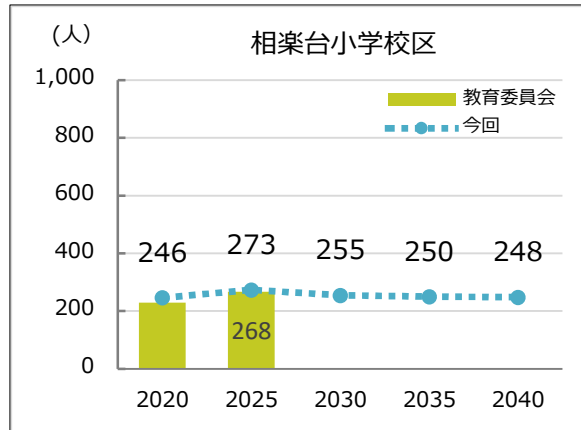


(4) 相楽台小学校区の小学生に相当する将来人口と推計人口ピラミッド

○下記は、相楽台小学校区における小学生に相当する推計値で、今回の推計値と木津川市教育委員会が算出した推計値の比較である。

○出生数の算出に大きく影響する相楽台小学校区の「15～49歳の女性推計人口」（2020年～2040年）を下表に示す。

・小学生に相当する人口推計の比較



○合計特殊出生率が高い25～34歳の合計女性人口は、2020年258人から2025年には241人に減少する。2030年～2035年では約270人と横ばいとなり、2040年には223人に減少する予想である。

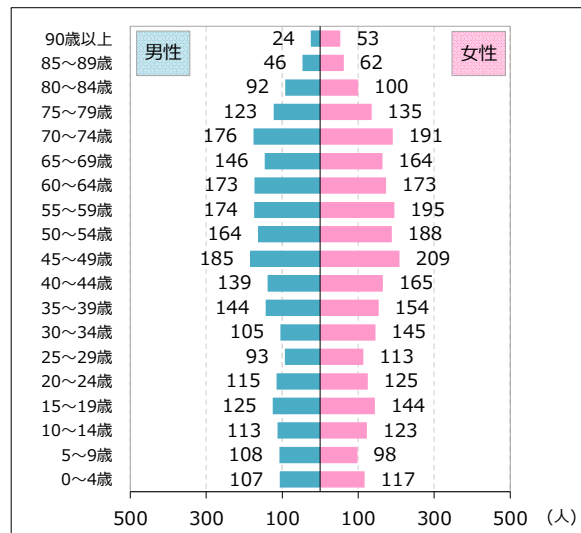
○小学生に相当する推計人口は2020年246人から2025年273人まで増加し、その後は250人前後の横ばいとなる予想である。

・15～49歳の女性人口

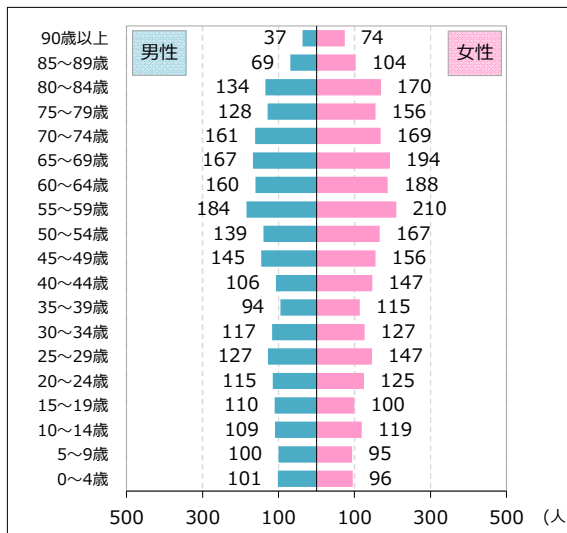
	2020年(実績)	2025年	2030年	2035年	2040年
15-49歳 女性人口(人)	1,055	981	917	879	819
25-34歳 女性人口(人)	258	241	274	272	223

■相楽台小学校区の人口ピラミッド予想

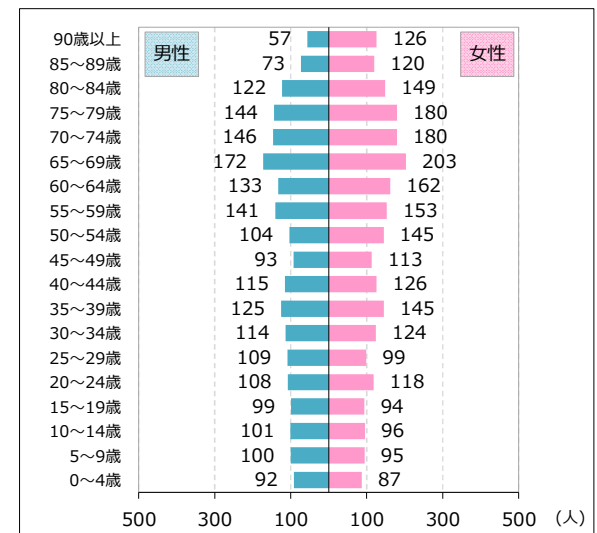
・2020年（実績）



・2030年



・2040年

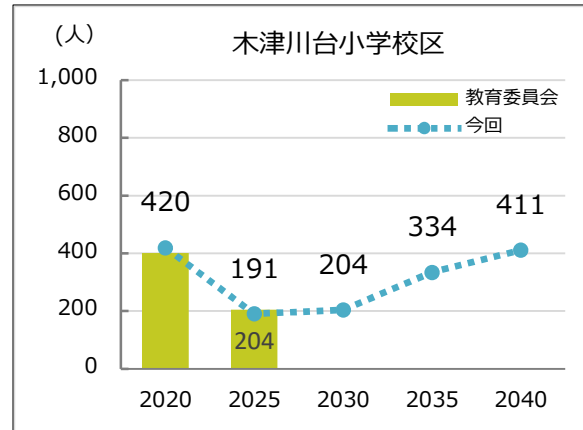


(5) 木津川台小学校区の小学生に相当する将来人口と推計人口ピラミッド

○下記は、木津川台小学校区における小学生に相当する推計値で、今回の推計値と木津川市教育委員会が算出した推計値の比較である。

○出生数の算出に大きく影響する木津川台小学校区の「15～49歳の女性推計人口」（2020年～2040年）を下表に示す。

・小学生に相当する人口推計の比較



○合計特殊出生率が高い25～34歳の合計女性人口は、2020年210人から増加を続け2035年308人となる。その後、2040年には337人まで減少する予想である。

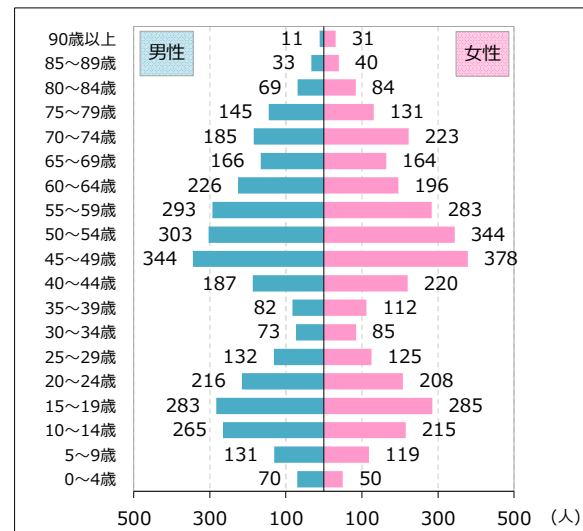
○小学生に相当する推計人口は、2020年420人から2025年には191人まで減少する。その後は増加を続け2040年411人になる予想である。

・15～49歳の女性人口

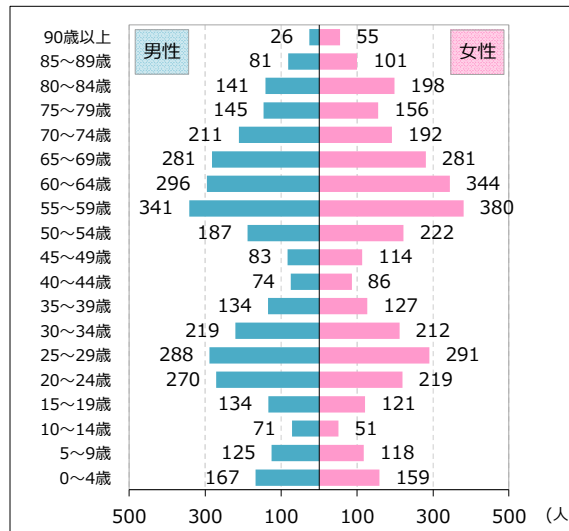
	2020年(実績)	2025年	2030年	2035年	2040年
15-49歳 女性人口(人)	1,413	1,266	1,170	1,104	1,126
25-34歳 女性人口(人)	210	337	503	508	337

■木津川台小学校区の人口ピラミッド予想

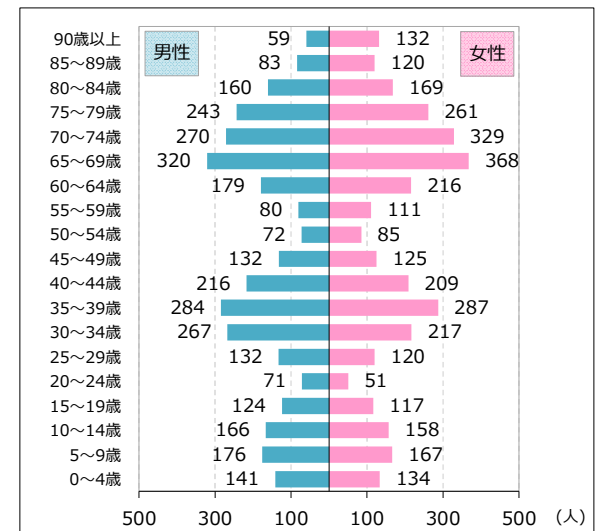
・2020年（実績）



・2030年



・2040年

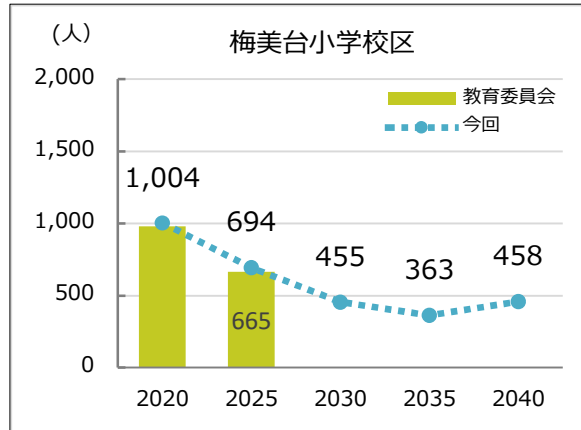


(6) 梅美台小学校区の小学生に相当する将来人口と推計人口ピラミッド

○下記は、梅美台小学校区における小学生に相当する推計値で、今回の推計値と木津川市教育委員会が算出した推計値の比較である。

○出生数の算出に大きく影響する梅美台小学校区の「15～49歳の女性推計人口」（2020年～2040年）を下表に示す。

・小学生に相当する人口推計の比較



○合計特殊出生率が高い25～34歳の合計女性人口は、2020年336人から2025年には304人に減少する。その後、増加を続け2040年には796人となる予想である。

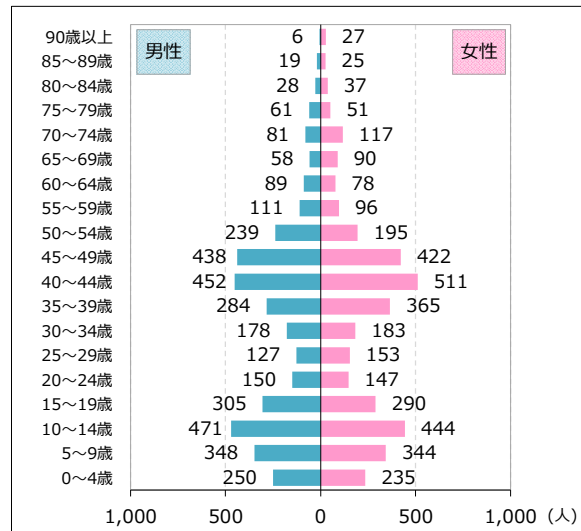
○小学生に相当する推計人口は、2020年1,004人から減少を続け2035年には363人となる。その後、2040年には458人に増加する予想である。

・15～49歳の女性人口

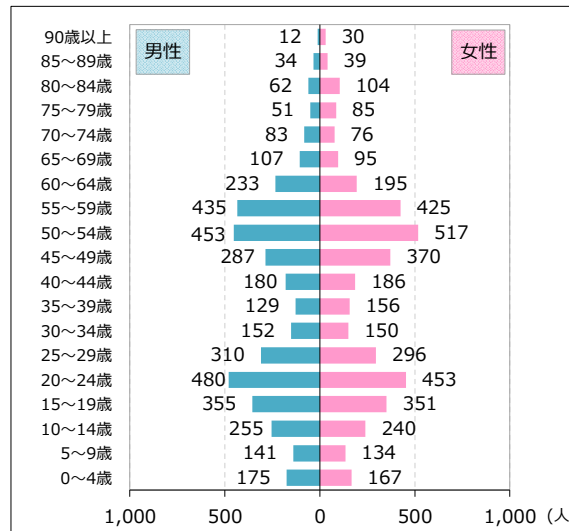
	2020年(実績)	2025年	2030年	2035年	2040年
15-49歳 女性人口(人)	2,071	2,119	1,962	1,826	1,761
25-34歳 女性人口(人)	336	304	446	747	796

■梅美台小学校区の人口ピラミッド予想

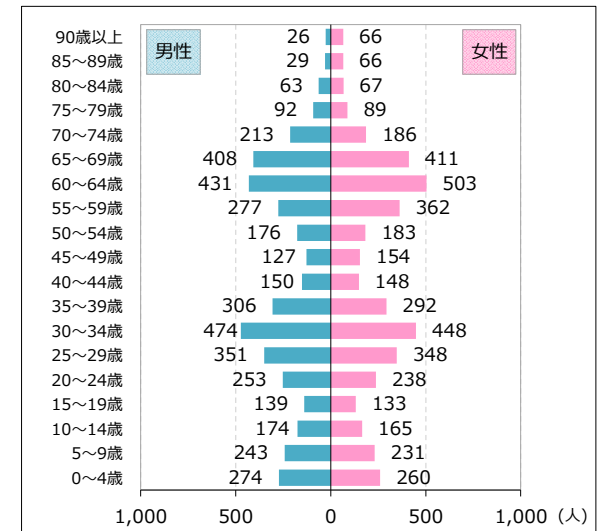
・2020年（実績）



・2030年



・2040年

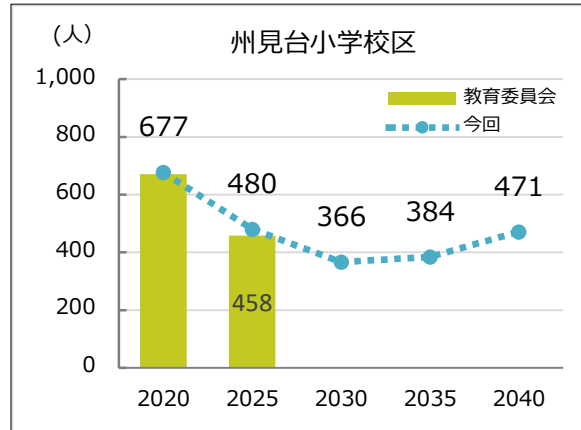


(7) 州見台小学校区の小学生に相当する将来人口と推計人口ピラミッド

○下記は、州見台小学校区における小学生に相当する推計値で、今回の推計値と木津川市教育委員会が算出した推計値の比較である。

○出生数の算出に大きく影響する州見台小学校区の「15～49歳の女性推計人口」（2020年～2040年）を下表に示す。

・小学生に相当する人口推計の比較



○合計特殊出生率が高い25～34歳の合計女性人口は、2020年307人から増加を続け2035年には647人となる。その後、2040年には577人に減少する予想である。

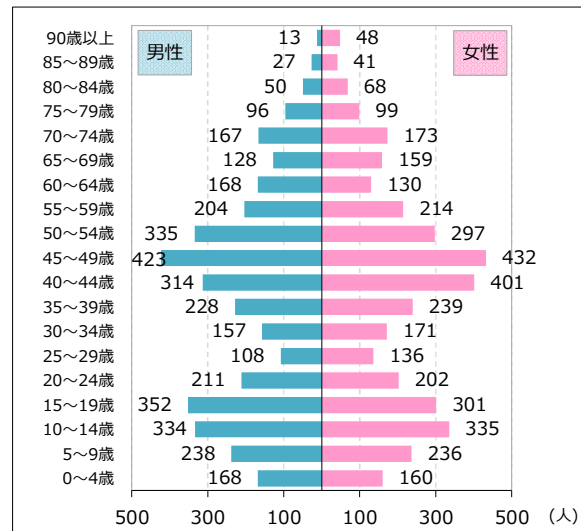
○小学生に相当する推計人口は、2020年677人から減少を続け2030年には366人となる。その後は増加し2040年には471人と予想される。

・15～49歳の女性人口

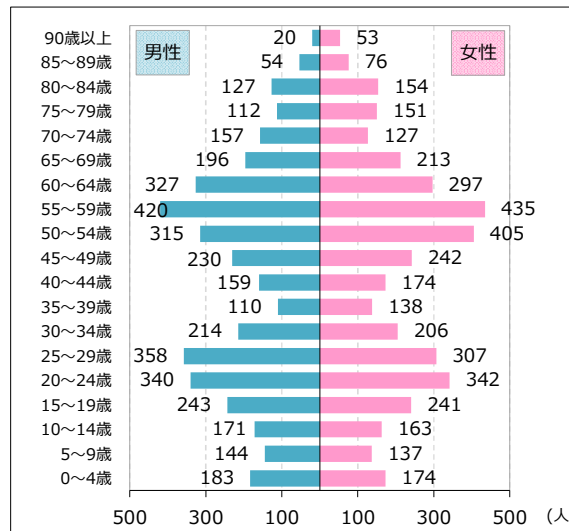
	2020年(実績)	2025年	2030年	2035年	2040年
15-49歳 女性人口(人)	1,882	1,808	1,650	1,566	1,519
25-34歳 女性人口(人)	307	343	513	647	577

■州見台小学校区の人口ピラミッド予想

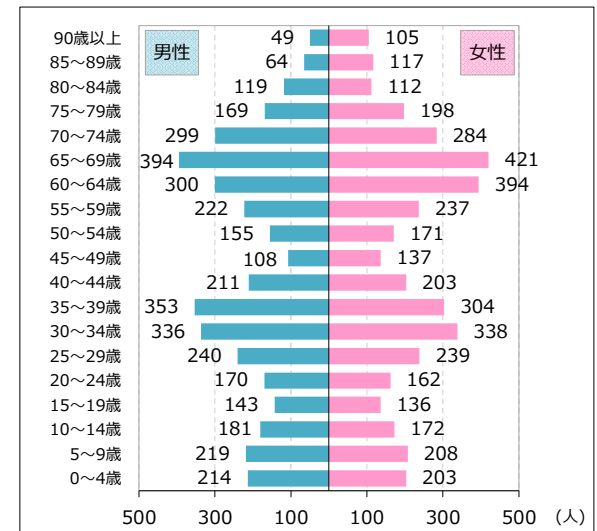
・2020年（実績）



・2030年



・2040年

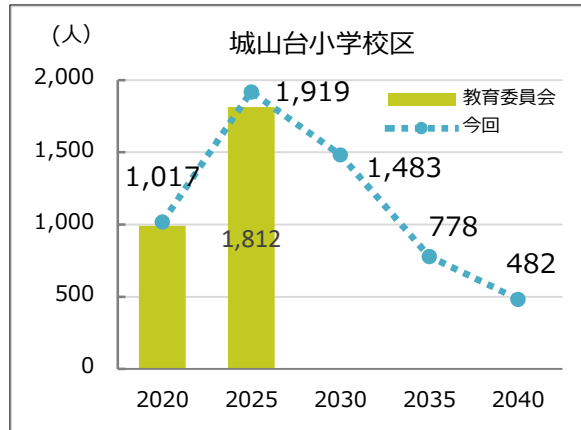


(8) 城山台小学校区の小学生に相当する将来人口と推計人口ピラミッド

○下記は、城山台小学校区における小学生に相当する推計値で、今回の推計値と木津川市教育委員会が算出した推計値の比較である。

○出生数の算出に大きく影響する城山台小学校区の「15～49歳の女性推計人口」（2020年～2040年）を下表に示す。

・小学生に相当する人口推計の比較



○合計特殊出生率が高い25～34歳の合計女性人口は、2020年951人から減少を続け2030年には176人となる。その後は増加し、2040年には851人となる予想である。

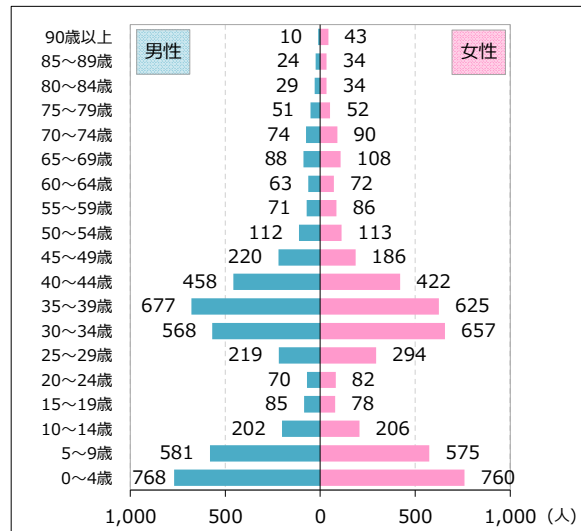
○小学生に相当する推計人口は、2020年1,017人から増加し2025年1,919人となる。その後、減少し続け2040年には482人と予想される。

・15～49歳の女性人口

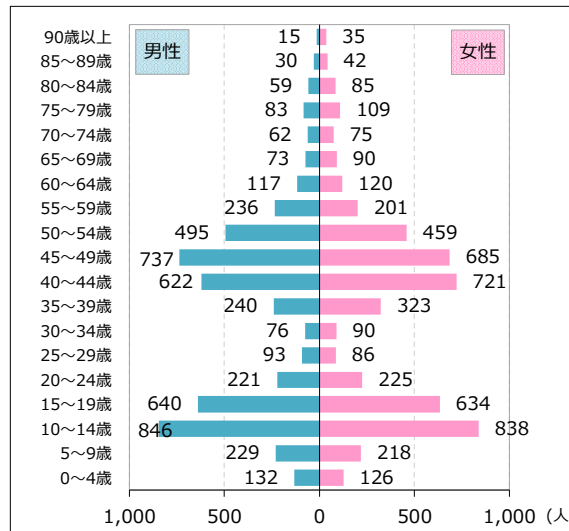
	2020年(実績)	2025年	2030年	2035年	2040年
15-49歳 女性人口(人)	2,344	2,457	2,764	2,907	2,389
25-34歳 女性人口(人)	951	391	176	310	851

■城山台小学校区の人口ピラミッド予想

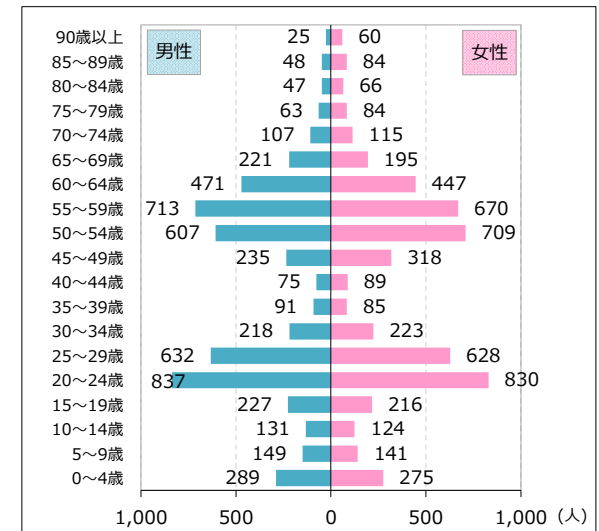
・2020年（実績）



・2030年



・2040年

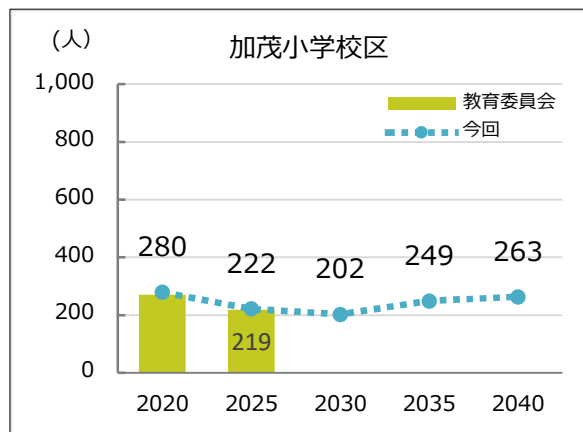


(9) 加茂小学校区の小学生に相当する将来人口と推計人口ピラミッド

○下記は、加茂小学校区における小学生に相当する推計値で、今回の推計値と木津川市教育委員会が算出した推計値の比較である。

○出生数の算出に大きく影響する加茂小学校区の「15～49歳の女性推計人口」（2020年～2040年）を下表に示す。

・小学生に相当する人口推計の比較



○合計特殊出生率が高い25～34歳の合計女性人口は、2020年229人から増加し2030年には307人となる。その後、減少が続き2040年には205人となる予想である。

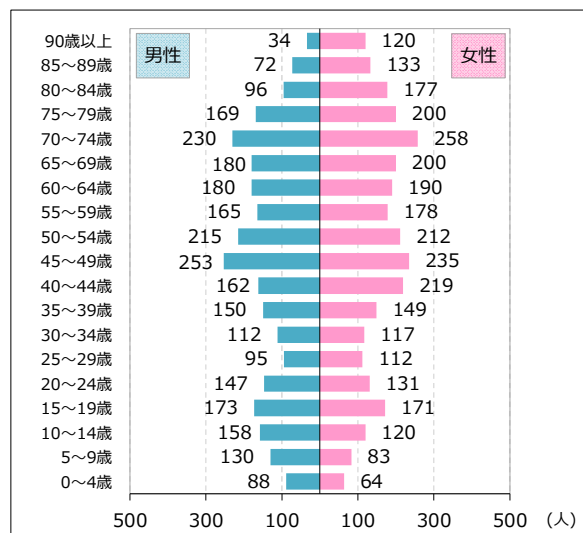
○小学生に相当する推計人口は、2020年280人から減少が続き2030年には202人となる。その後は増加し2040年には263人と予想される。

・15～49歳の女性人口

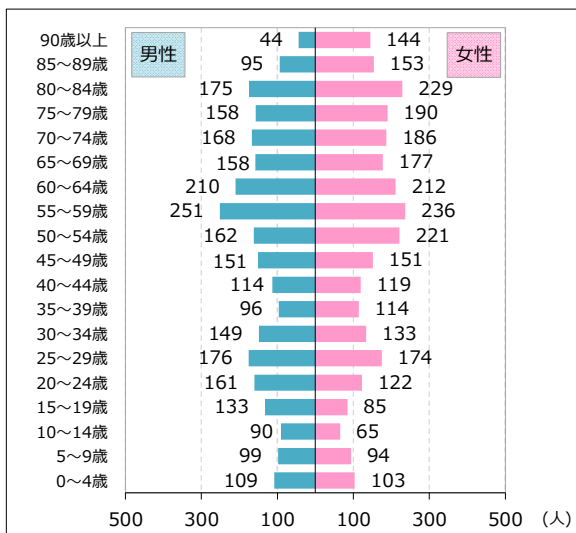
	2020年(実績)	2025年	2030年	2035年	2040年
15-49歳 女性人口(人)	1,134	1,032	898	810	779
25-34歳 女性人口(人)	229	246	307	296	205

■加茂小学校区の人口ピラミッド予想

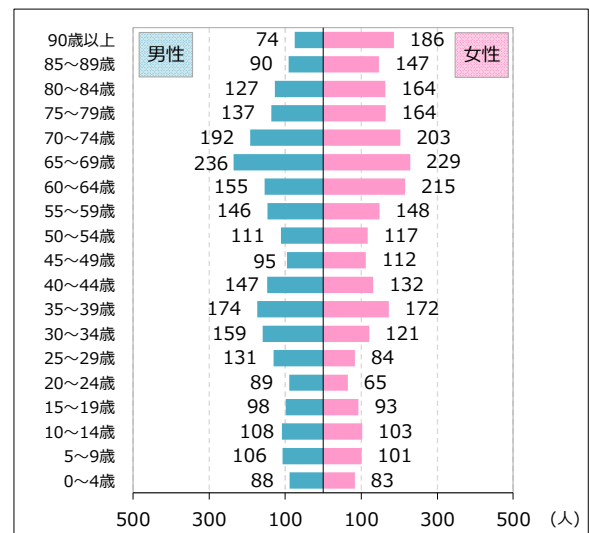
・2020年（実績）



・2030年



・2040年

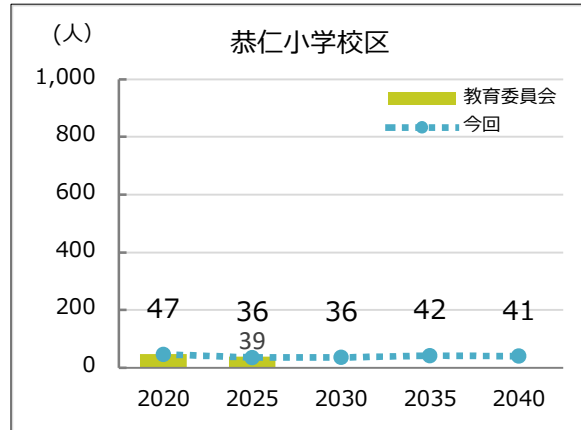


(10) 恭仁小学校区の小学生に相当する将来人口と推計人口ピラミッド

○下記は、恭仁小学校区における小学生に相当する推計値で、今回の推計値と木津川市教育委員会が算出した推計値の比較である。

○出生数の算出に大きく影響する恭仁小学校区の「15～49歳の女性推計人口」（2020年～2040年）を下表に示す。

・小学生に相当する人口推計の比較



○合計特殊出生率が高い25～34歳の合計女性人口は、2020年40人からほぼ横ばいが続き、2040年には38人となる予想である。

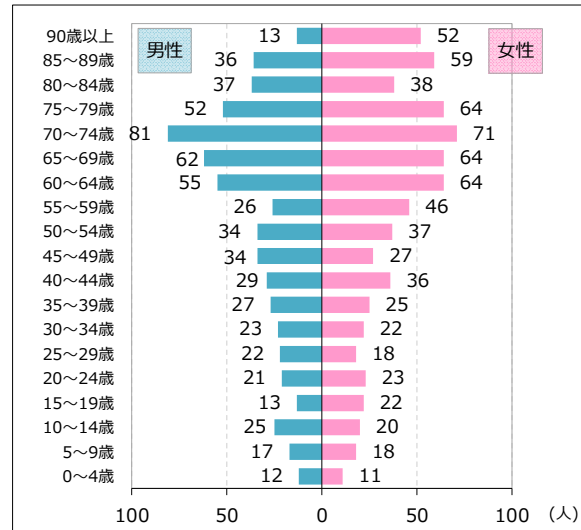
○小学生に相当する推計人口は、2020年47人からほぼ横ばいが続き2040年には41人と予想される。

・15～49歳の女性人口

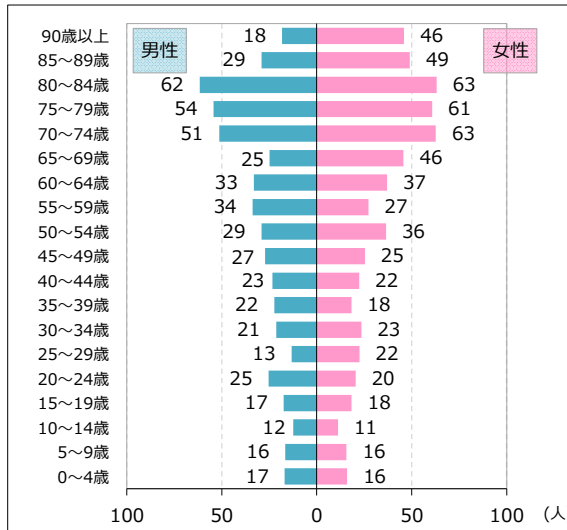
	2020年(実績)	2025年	2030年	2035年	2040年
15-49歳 女性人口(人)	173	168	148	136	128
25-34歳 女性人口(人)	40	42	45	43	38

■ 恭仁小学校区の人口ピラミッド予想

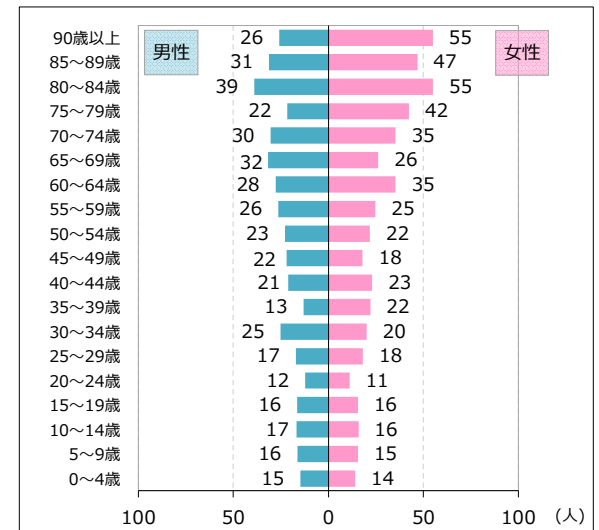
・2020年（実績）



・2030年



・2040年

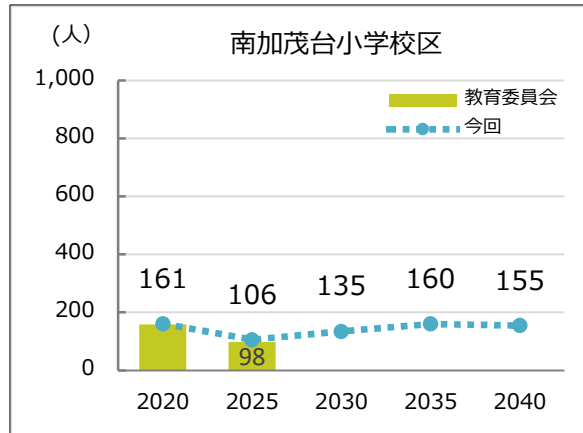


(11) 南加茂台小学校区の小学生に相当する将来人口と推計人口ピラミッド

○下記は、南加茂台小学校区における小学生に相当する推計値で、今回の推計値と木津川市教育委員会が算出した推計値の比較である。

○出生数の算出に大きく影響する南加茂台小学校区の「15～49歳の女性推計人口」（2020年～2040年）を下表に示す。

・小学生に相当する人口推計の比較



○合計特殊出生率が高い25～34歳の合計女性人口は、2020年159人から2030年179人まで増加する。2035年までは横ばいが続き、2040年では135人に減少が予想される。

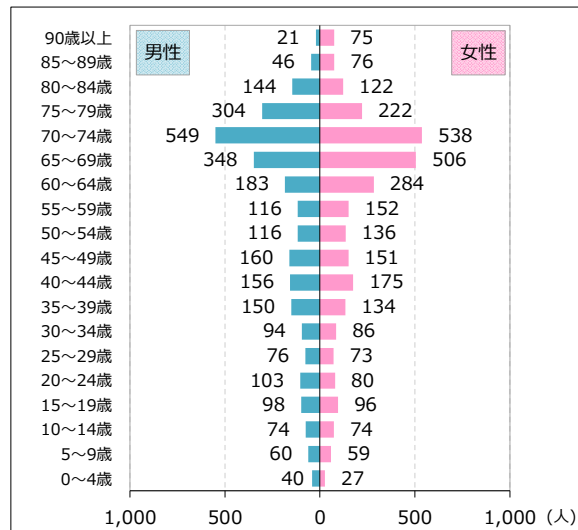
○小学生に相当する推計人口は、2020年161人から2025年106人まで減少する。その後は2035年160人まで増加し、ほぼ横ばいとなる予想である。

・15～49歳の女性人口

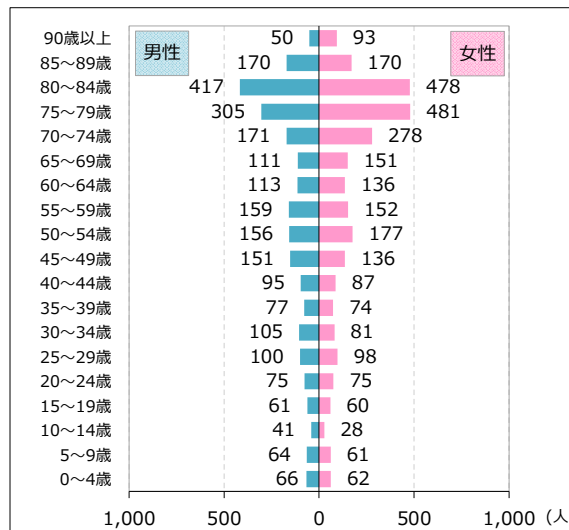
	2020年(実績)	2025年	2030年	2035年	2040年
15-49歳 女性人口(人)	795	727	611	503	474
25-34歳 女性人口(人)	159	155	179	173	135

■南加茂台小学校区の人口ピラミッド予想

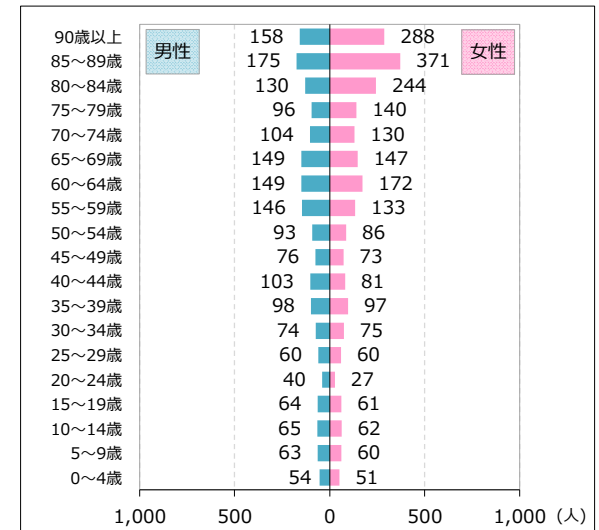
・2020年（実績）



・2030年



・2040年

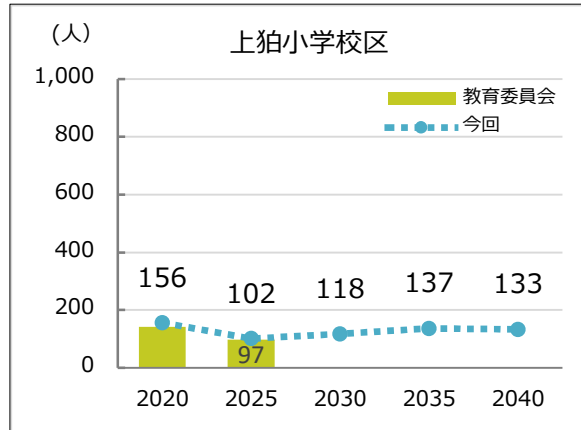


(12) 上狛小学校区の小学生に相当する将来人口と推計人口ピラミッド

○下記は、上狛小学校区における小学生に相当する推計値で、今回の推計値と木津川市教育委員会が算出した推計値の比較である。

○出生数の算出に大きく影響する上狛小学校区の「15～49歳の女性推計人口」（2020年～2040年）を下表に示す。

・小学生に相当する人口推計の比較



○合計特殊出生率が高い25～34歳の合計女性人口は、2020年136人から2030年までほぼ横ばいが続く。2035年には159人に増加し、2040年には140人と予想される。

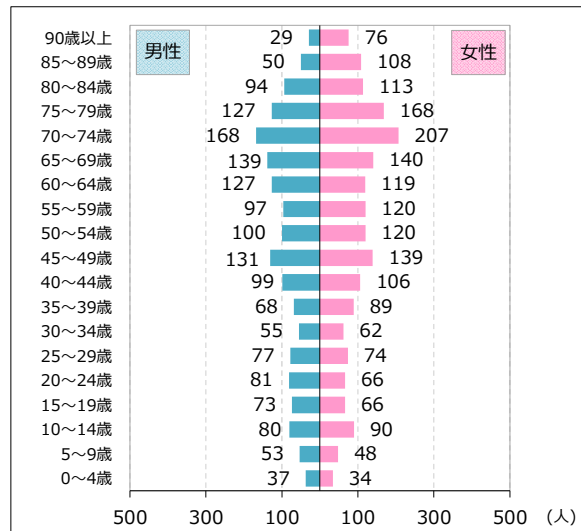
○小学生に相当する推計人口は、2020年156人から2025年102人まで減少する。その後、2035年には137人となり、ほぼ横ばいが続く予想である。

・15～49歳の女性人口

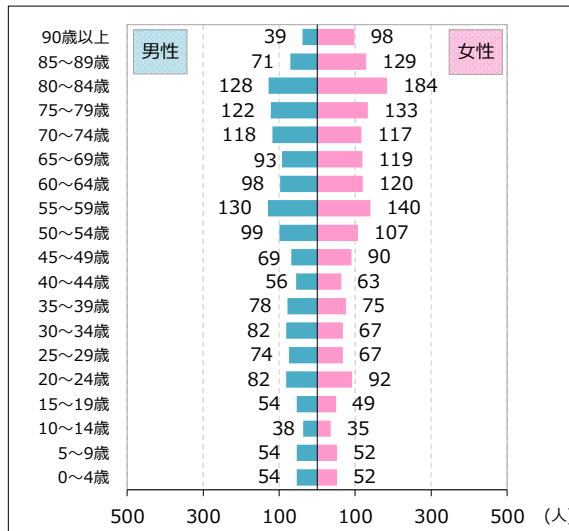
	2020年(実績)	2025年	2030年	2035年	2040年
15-49歳 女性人口(人)	602	560	503	447	432
25-34歳 女性人口(人)	136	142	134	159	140

■上狛小学校区の人口ピラミッド予想

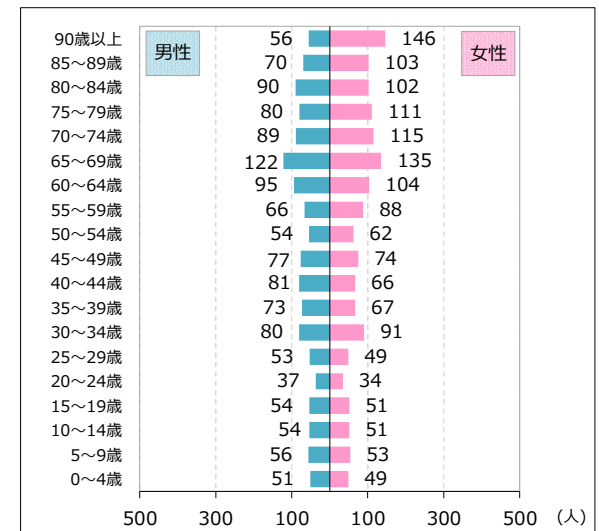
・2020年（実績）



・2030年



・2040年

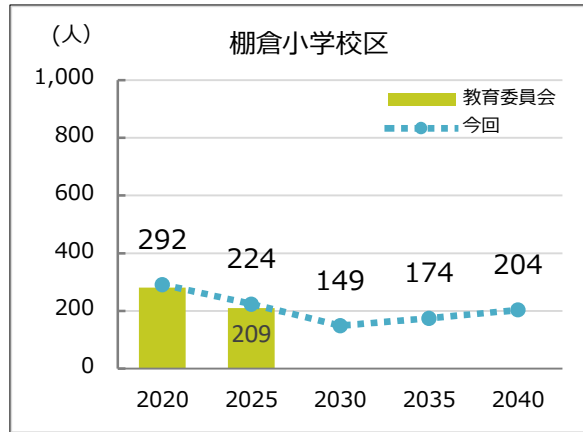


(13) 棚倉小学校区の小学生に相当する将来人口と推計人口ピラミッド

○下記は、棚倉小学校区における小学生に相当する推計値で、今回の推計値と木津川市教育委員会が算出した推計値の比較である。

○出生数の算出に大きく影響する棚倉小学校区の「15～49歳の女性推計人口」（2020年～2040年）を下表に示す。

・小学生に相当する人口推計の比較



○合計特殊出生率が高い25～34歳の合計女性人口は、2020年153人から2025年まで横ばいが続き、2035年には273人まで増加する。その後、2040年243人に減少が予想される。

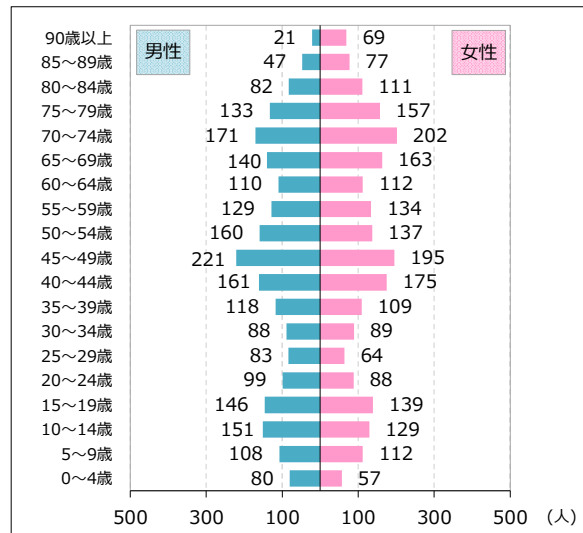
○小学生に相当する推計人口は、2020年292人から2030年149人まで減少する。その後、増加し2040年には204人となる予想である。

・15～49歳の女性人口

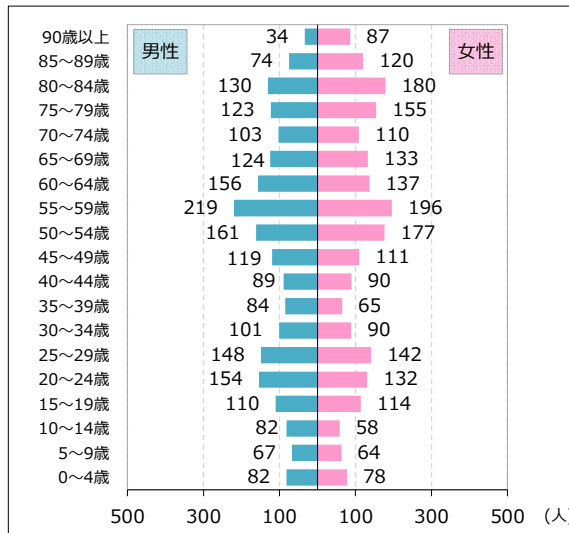
	2020年(実績)	2025年	2030年	2035年	2040年
15-49歳 女性人口(人)	859	803	744	689	657
25-34歳 女性人口(人)	153	154	232	273	243

■棚倉小学校区の人口ピラミッド予想

・2020年（実績）



・2030年



・2040年

